

雇用情勢

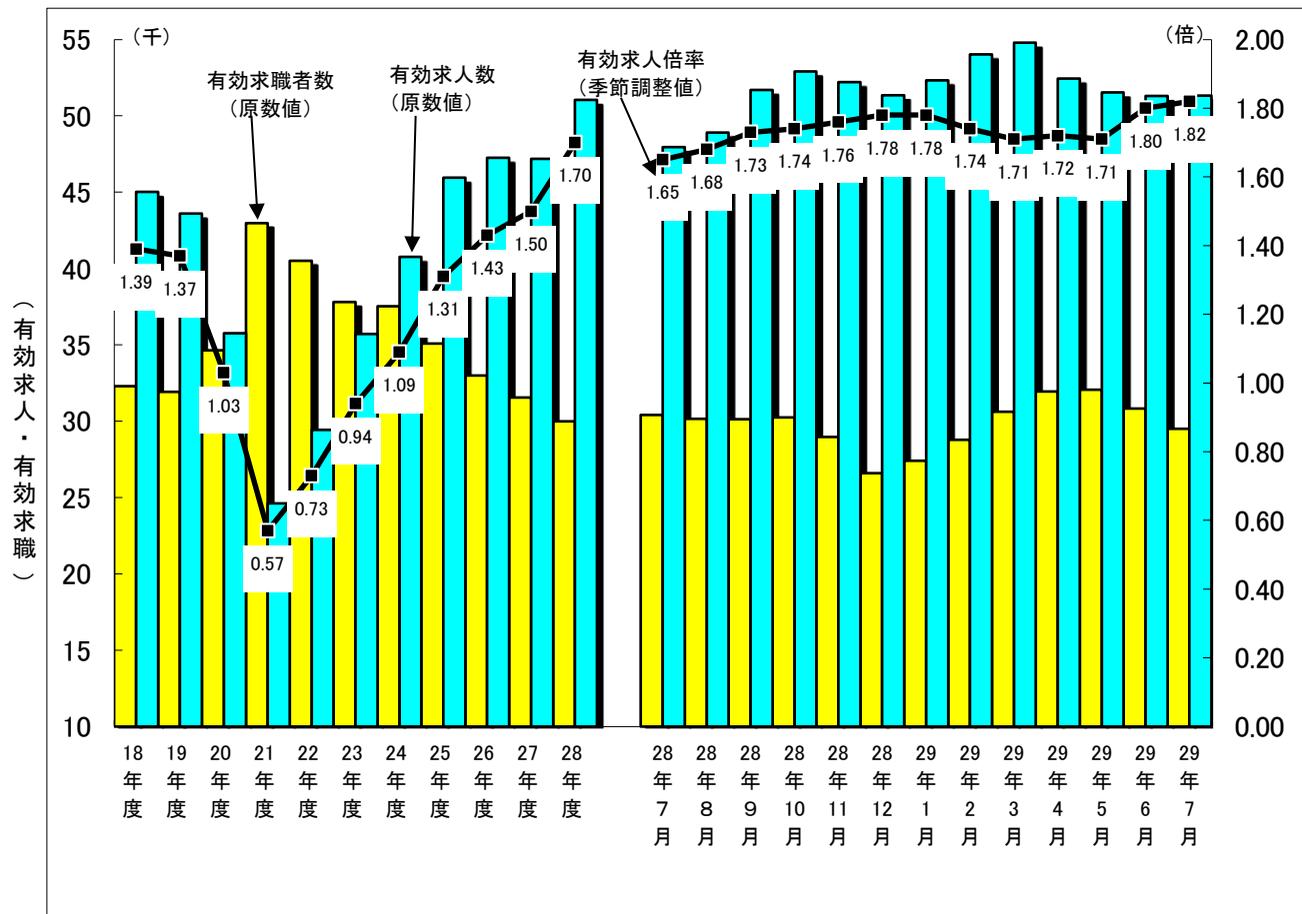
・雇用情勢のポイント —7月の岡山県は1.82倍です。—

平成29年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.82倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.8%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.4%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は3.4%減少し、新規求職者数(季節調整値)は0.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、宿泊業・飲食サービス業(27.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(0.9%減)で減少したものの、建設業(0.2%増)、製造業(16.5%増)、運輸業・郵便業(18.9%増)、卸売・小売業(0.9%増)、医療・福祉(8.6%増)、で増加したことから、全体でも対前年同月比3.7%増と3ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で1.1%減と4ヶ月連続で減少した。



	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
有効求職者数	32,294	31,936	34,660	42,981	40,516	37,816	37,541	35,103	32,995	31,551	30,004
有効求人数	45,020	43,605	35,757	24,615	29,438	35,720	40,775	45,952	47,252	47,190	51,044
有効求人倍率	1.39	1.37	1.03	0.57	0.73	0.94	1.09	1.31	1.43	1.50	1.70

28年7月	28年8月	28年9月	28年10月	28年11月	28年12月	29年1月	29年2月	29年3月	29年4月	29年5月	29年6月	29年7月
30,418	30,152	30,132	30,247	28,980	26,598	27,405	28,799	30,630	31,953	32,060	30,825	29,502
47,966	48,915	51,709	52,914	52,212	51,365	52,324	54,034	54,790	52,439	51,537	51,299	51,340
1.65	1.68	1.73	1.74	1.76	1.78	1.78	1.74	1.71	1.72	1.71	1.80	1.82

*月別の有効求職者数、有効求人数は原数値、有効求人倍率は季節調整値を計上。

・平成28年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。

・季節調整は「センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)」を使用している。